

2018年6月19日

「名古屋三交ビル建替計画」新築工事着工のお知らせ

三重交通グループホールディングス株式会社（取締役社長 小倉敏秀、本社：津市中央）及び三交不動産株式会社（取締役社長 高林 学、本社：津市丸之内）は、かねてより事業推進しておりました「名古屋三交ビル建替計画」において、新築工事に着手することとなりましたのでお知らせいたします。

新たな建物は店舗、オフィス、ビジネスホテルで構成され、2020年6月までに開業する予定で、名古屋市営地下鉄「国際センター」駅コンコースと新たな建物が直結する地下歩行者通路の接続を開業時の供用開始に向け準備を進めて参ります。

本建設地は、「名古屋」駅徒歩8分、名古屋市営地下鉄「国際センター」駅徒歩1分、目抜き通りである「桜通」に面し、地下街ユニモールにも隣接する利便性に優れた立地です。

名古屋三交ビルの建替えにより、建物全体の優れた耐震性、防災性と機能性の向上、省エネルギー化等の推進を図るとともに、名駅エリアの新たな都市機能と景観を創出し、更なる地域活性化の一端を担って参ります。

【計画概要等】



建物イメージ

項目	内容(予定)
建設地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目21番7号 名古屋駅徒歩8分、地下街ユニモール14番出口すぐ 名古屋市営地下鉄桜通線国際センター駅徒歩1分 ※地下1階で国際センター駅とエレベータ設置 によるバリアフリー接続
構造	地下1階地上16階建
主要用途	1階 店舗 2～7階 オフィス 8～16階 ビジネスホテル (「三交インGrande」客室128室予定)
敷地面積	1,227.48㎡(371.31坪)
延床面積	約10,470㎡(3,167坪)
総事業費	約50億円
設計監理・施工	株式会社竹中工務店

(次頁へつづく)

【主な特徴】

(1)名古屋市営地下鉄「国際センター」駅コンコースとの接続

地下1階にて名古屋市営地下鉄「国際センター」駅コンコースと新しい建物をつなぐ地下歩行者通路を設けます。エレベータを利用した接続により、名古屋駅方面へのバリアフリーによるアクセスが可能となります。また、天候の影響をうけることなく移動でき、安全で利便性の高い歩行者ネットワークが強化されます。

(2)新たな賑わいの形成と外観デザイン

建物構成は店舗、オフィス、ビジネスホテルとすることでビジネス・観光等の交流拠点を形成、賑わいを創出します。また、建物上層部の外壁を多面体の集合体で構築し、季節、時刻による日影での変化を表現したデザインを計画しております。

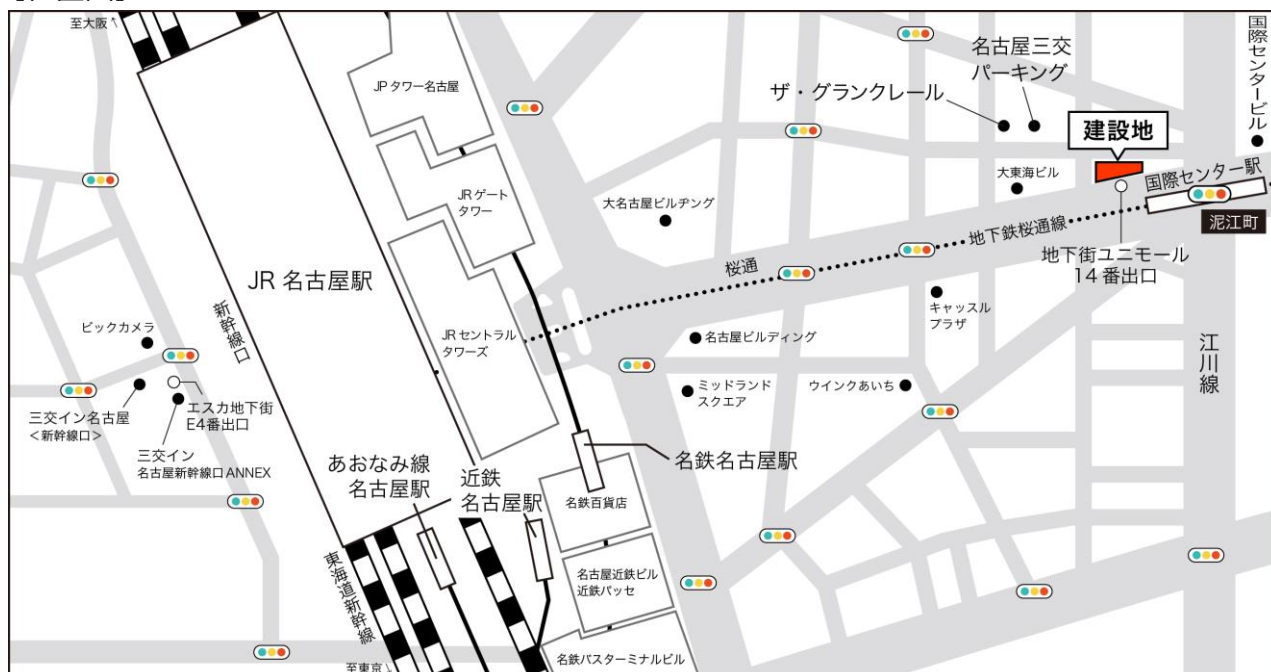
(3)フレキシブルかつ快適なオフィス空間の提供

オフィス賃貸フロアは一般企業様向けと三重交通グループ各社が入居予定。ワンフロアあたりの貸床面積は約210坪、今後の多様な働き方や機能の最適化を図れる様、最小約25坪とし最大8分割可能な空間とし、時代にあった設備環境でオフィス空間を提供いたします。また三重交通グループ各社のオフィスを集約することで、名古屋地区の拠点として機能強化を図ります。

(4)ワンランク上のビジネスホテル「三交イン Grande」ブランドにて出店

8～16階のビジネスホテルは三重交通グループの(株)三交インが運営するワンランク上の「三交イン Grande」ブランドが出店予定。全客室面積15㎡以上、バス(一部ユニットシャワー)、トイレセパレート式、人工温泉質の大浴場などを設け、ビジネスユースはもとより観光ニーズにも対応できるような、お客様にゆったりと過ごして頂ける空間を提供いたします。

【位置図】



○お問い合わせ先

三交不動産株式会社 事業開発部 TEL : (059)227-5216